



平成 29 年度看護研究のお知らせ

別紙 1

研究テーマ【**高齢心不全患者の入院期間延長と ADL 低下に繋がる要因の実態**】

目的：高齢心不全患者の入院期間延長と ADL 低下に繋がる要因の実態を明らかにし、入院期間短縮や ADL 維持、向上のために、看護として必要な取り組みを見出す。

研究期間：平成 29 年 8 月～平成 30 年 3 月

研究対象：平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月の 1 年間に、心不全治療を目的として入院された 65 歳以上の患者様

(ただし、入院前から寝たきりである患者様や入院期間中に診療科が変わられた患者様など、一部対象外となる場合があります。)

研究方法：上記、対象患者様の入院前の ADL・退院時の ADL・リハビリの開始時期などのデータを収集、分析する。

■対象者の権利について

- ①本研究への参加に同意されなくても何ら不利益を被ることはありません。
- ②個人名は特定できないよう匿名化し、プライバシーの保護に細心の注意を払います。
- ③提供されたデータは本研究の目的以外には使用しません。

*上記趣旨に同意いただけない方、その他ご不明な点がございましたら、その旨を PCCU 看護師までお申し出下さい。



【問い合わせ先】独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター

【研究責任者】5A PCCU 看護師 鹿林、倉岡、能勢

TEL：086-294-9911 (代表)